

# 令和4年度 銀座中学校経営計画(概要)

令和4年4月1日  
中央区立銀座中学校  
校長 平松 功 治

教育目標 校訓「きたえる学校」  
自ら考え 進んで学ぶ人になろう  
情操を高め 心豊かな人になろう  
心身をきたえ たくましい人になろう

目指す生徒像「志を高く」(Be ambitious!)  
よく考える銀中生 やさしい銀中生 つよい銀中生

よく考える銀中生「話をよく聞き、心と頭でよく考え、自分の意見や考えが相手に伝わる表現力をもつ」

- 1 授業規律を徹底し、毎時間の授業を大切にすることを意識を高める。
- 2 授業の質の向上を目指し、以下の授業改善の視点を全教科で共通理解する。  
授業改善の視点(1)分かった・できたが実感できる(2)タブレット端末を活用する(3)交流や対話が活発に行われる(4)既習事項を活用した学びがある
- 3 国数英社で少人数、習熟度別指導で個に応じた指導を充実させる。 4 銀座タイムや家庭学習の取組を充実させ、学習習慣の確立を図る。

## やさしい銀中生

「豊かな人間性、多様性を受容する共生の心をもつ」

- 1 人権教育の徹底を図り、いじめは絶対に許さない雰囲気をつくる。
- 2 通常の学級と特別支援学級の交流や共同学習を推進する。
- 3 全教育活動で道徳教育を推進し道徳授業の話し合いを充実させる。
- 4 生徒会活動や学級の係活動等に主体的に関わらせ、奉仕の精神や集団への所属意識を高める。

## つよい銀中生

「強い意志と身体、基本的生活習慣や社会性をもつ」

- 1 基本的生活習慣は、(1)挨拶・返事、(2)時間遵守、(3)整理整頓、(4)コロナにかかりにくい生活様式の4つを重点とする。
- 2 行事等に主体的に取り組みせ、達成感や充実感を味わわせる。
- 3 職場体験等キャリア教育を充実させ、将来展望性を高める。
- 4 命と心の授業等、外部講師を招いての授業を充実させ、健康と安全の意識を高める。

## 教師の基本姿勢

(リスペクトされる存在であり続けるために)

- ◎信頼を得られる指導力・授業力
- 生徒一人一人をリスペクトした言動
- 生徒や保護者が相談しやすい姿勢
- 正しい言語感覚と規律ある服務態度

## 今年度の重点

### ◎校内研究の充実

令和4・5年度中央区研究奨励校

「学習の基盤としての資質・能力の育成」

学習の基盤となる資質・能力  
言語能力・情報活用能力・問題発見解決能力等

## 保護者・地域にひらいた学校

- ◎保護者との丁寧なコミュニケーション  
(密な家庭連絡・デイリーライフ)
- 学校広報の充実(各種たより、HP等)
- 学校評価の充実(外部評価の導入)
- 銀座の特性を生かした体験活動の充実